

温故見新?

初夏の磯は、生きものたちで賑わい！

波打ちぎわの石をひっくり返すと、わらわら這い出してくるイソガニたち。カニたちの大騒ぎに紛れ、身をくねらせて一瞬にして逃げてしまうミミズハゼ。硬い殻に守られたイボニシヤスガイなどの巻貝たちは総じてのんびり屋で、石の裏にじっとくっついてたまま。その脇で跳ねるヨコエビ、石に貼りつくヒザラガイなど、小さな石の下に、多種多様な生物たちの豊かな世界があります。

彼らのご先祖様たちが登場したのは、およそ5億年前の、カンブリア紀と呼ばれる時代。膨大な時間に隔てられてはいるものの、化石として残るその姿には、確かに現代の生物の面影があります。例えば、カンブリア紀の節足動物アノマロカリスには、節に分かれた

殻におおわれた背中や柄のある複眼があり、現代の節足動物のなかまであるエビやカニを彷彿とさせます。トゲだらけのウイワフシアは、現代の軟体動物ヒザラガイに似た構造の歯が化石から発見され、軟体動物の祖先ではないかとの説が浮上しています。進化と絶滅を繰り返して、生物たちははかなく移り変わっていきませんが、その姿形には、太古から伝わってきたエッセンスが残されているのです。そう思って眺めてみれば、ありふれた小さな生きものたちが5億年の忘れ形見に、見慣れた磯の風景が5億年かけて編まれた精緻な世界に見えてくるから不思議です。「知るは楽しみなり」、私の好きな言葉です。



(上) アニメの主人公にもなった脊索動物「ピカイア」の化石。(下) 現在のナメクジウオのそっくりさんと言われています。

ID 0203429

7月 イベントカレンダー

- ショー
- ワークショップ
- おはなし
- かんさつ

- 2 なるほど！ザ☆サイエンス
- 3 ミナミヌマエビなどすくい
- 9 パールとりポンのネックレス
- 10 小学校低学年向けかがく工作室
花の色水であそぼう
- 16 展示解説「地球の色彩」
- 16 つつんでむすんで
風呂敷ワンダーランド
- 17 小学校中学年向けかがく教室
ポンポン船をつくらう
- 18 海の学び
身近な海の生きもの再発見
- 23 おはなしライブ
- 24 展示解説
「ご先祖様はアノマロカリス!?
カンブリア紀への時間旅行」
- 30 展示解説
「ご先祖様はアノマロカリス!?
カンブリア紀への時間旅行」
- 31 ミナミヌマエビなどすくい

企画展 ID 0212922



ご先祖様はアノマロカリス!?
カンブリア紀への時間旅行

カンブリア紀の海に突如出現した、不思議な生きものたち。その奇妙な姿にもかかわらず、彼らは現代の生きもののご先祖様だと考えられています。私たちとは似ても似つかない彼らですが、共通点はあるのでしょうか？5億年以上の時を超え、私たちとの繋がりを探ります。

とき 7月16日(土)～11月20日(日)
ところ 3階展示室 ※要常設展観覧料

Cambrian
540 million years ago

